

しゅじつ
ねんかんだい 23 主日

みなさま、おげんきですか。なつやすみはみじかかったですね。ふつうでしたら9が月は、きょうかいがっこうをはじめなければならぬのですが、コロナウイルスのためできないので、せめてにちようびのふくいんをみんなにとどけるようにリーダーはがんばります。

ミサのじかんとちくのひょうをよくみて、かならずごミサにしゅつせきできるようにねがっています。なににより、イエスさまが、まっています。ミサはイエスさまと、もっとも、ちかくであえるところです。自分のちくしっていますか。

	9月			
	6日	13日	20日	27日
9:00	舞子	垂水	舞子	垂水
11:00	垂水北・明舞南	塩屋・明舞北	垂水北・明舞南	塩屋・明舞北

きょうのふくいん（マタイ・18・15～20）

そのときイエスはでしたちにいわれた。「きょうだいがあなたにたいしてつみをおかしたなら、いってふたりだけのところでちゆうこくしなさい。いうことをききいれたら、きょうだいをえたことになる。ききいれなければ、ほかにひとりかふたり、いっしょにつれていきなさい。すべてのことが、ふたりまたはさんにんのしょうにんの口によってかくていされるようになるためである。それでもききいれなければ、きょうかいにもうしでなさい。きょうかいのいうこともききいれないなら、そのひとをいほうじんかちょうぜいにんとどうようにみなしなさい。

はっきりいっておく。あなたがたがちじょうでつなぐことは、てんじょうでこつながれ。あなたがたがちじょうでとくことはてんじょうでもとかれる。またはっきりいっておくが、どんなねがいごとであれ、あなたがたのうちふたりがちじょうでこころをひとつにしてもとめるなら、わたしのてんのちちはそれをかなえてくださる。ふたりまたはさんにんがわたしのなによってあつまる所には、わたしもそのなかにいるのである。」

このふくいんをよんで、イエスさまはなにをおしえたいと、おもったのでしょうか。

かんたんにいえば、おともだちとなかよくできるかどうかのことです。

リーダーはあることをおもいだしました。かつおくとひろくのなかよしのおともだちのことです。おなじくみで、いつもべんきょうもあそびもいっしょでした。しかし、かつおくんはとてもきになることがありました。ひろくんはクラスのみんなといっしょになって、きよしくんをわらいものにして、いじわるをすることがよくありました。

それでかつおくんはひろくにこのことをいったら、ひろくんはともだちでなくなるかもしれない、とおもいました。しかし、きょうのふくいんのことをおもいだして、ゆうきをだして、ひろくにそのことをいいました。ひろくんは「かるいきもちでやったこと、きよしくんがかなしかったことや、いやなきもちでいたことをかんがえていなかった」と、きがついたので、もうこのことをにどししないと、かつおくんにやくそくしました。それから、きよしくんにあやまりました。そしてじぶんにちゅういしてくださったことをありがたくとおもって、もとなかよしになりました。

ぼくも、わたしmp、もしおなじばめんにであつたらどうしますか。かつおくんのようにゆうきをだして、みんなとなかよくできますか。イエスさまがおしえてくださっているように、いっしょにいのって、こころがつよくなって、まわりのひとをたすけることができるようにねがいましょう。